

現場で活かせる技術セミナー！

福祉職場における ケース記録の書き方



～事実と判断を区別した書き方・使い方～

初任者
中堅職員
向け

福祉施設において、ケース記録は、職員間で情報を共有して統一した支援を提供するため、またリスクマネジメントやクレーム対応の観点からも大変重要で不可欠です。本セミナーでは、ケース記録の目的や意義を理解するとともに、事実と自己の判断を使い分けた書き方、記録作成のポイントや活用方法を学び、日常業務の円滑な遂行やサービスの質の向上につなげることを目指します。

研修日程

南部II 9月25日(木) / ハートピア京都

時間

各日 9:50～16:00

受講対象

社会福祉施設職員・市町村社会福祉協議会職員

申込締切

令和7年8月12日(火) 17:00まで

申込方法

詳しくは府社協HPの開催要綱を参照のこと
下記URLまたは右記QRコードよりご覧ください。
(<https://www.kyoshakyo.or.jp/?p=13602>)



府社協会員

5,000円(税込)

(受講者1名につき、資料代込み)

非会員・賛助会員

10,000円(税込)

(受講者1名につき、資料代込み)

※インボイス適格請求書の発行を希望される方は、開催要綱を参照の上ご請求ください。

※すべての研修で領収書の発行は行っておりません。



セミナー講師

岡本匡弘 氏

京都保育福祉専門学院
副学院長

お問
合せ



社会福祉法人 京都府社会福祉協議会

京都府福祉人材・研修センター 研修課 (担当: 奥野)

☎ 075-252-6296

✉ kenshu@kyoshakyo.or.jp